

文禄検地帳

ぶんろくけんちちょう

市指定

所在地：大沢



当地方において、文禄年間（1592～96）に行われた検地に際して記された検地帳で、全6冊が揃っている。太閤検地は天正10年（1582）に始まり、天下統一に合わせて全国に拡大していった。この検地により、新しい租税体系と農村支配体制が確立したとされる。

この文書は、当地方の土地所有形態や耕地の耕作状況を知る上で貴重である。